

2011年10月27日

各 位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 中山 讓治
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 齋 寿明
TEL 報道関係者の皆様 03-6225-1126
株式市場関係者の皆様 03-6225-1125

創薬共同研究公募 (TaNeDS) の選考結果について

第一三共株式会社(本社:東京都中央区)は、オープンイノベーションの施策の一環として、今年度より、日本国内の大学・公的研究機関の研究者を対象に、創薬共同研究の公募(TaNeDS: **Take a New challenge for Drug diScovery**/タネデス)を実施しましたが、このたび、最終選考結果がまとまりましたので下記の通りお知らせします。今後、本選考結果に基づき、研究契約を締結し共同研究を開始いたします。

記

1. 応募件数 337件

2. 採択件数 21件

3. 募集タイプ別の選考状況

	応募案件数	二次選考 案件数	採択案件数
A. 個別テーマ型	268	31	19
B. プロジェクト型	44	2	1
C. シーズ育成型	25	4	1
合計	337	37	21

4. 領域ごとの選考案件数・採択数

	選考案件数	二次選考 案件数	採択案件数
①がん領域	144	8	5
②循環代謝領域	94	7	4
③先端医薬	138	5	3
④抗体医薬・核酸医薬	107	10	4
⑤製薬技術プラットフォーム	45	7	5
合計 (複数領域への応募案件は、領域ごとにそれぞれ1選考案件と数える)	528	37	21

<ご参考> 2011年度実施概要（2011年2月28日付プレスリリースより）

1. 応募形式

募集タイプ	目的	募集対象者	研究予算/1年	研究期間
A. 個別テーマ型	初期創薬シーズ・技術の発掘・育成	アイデアを保有する研究者	300～1,000万円	1年
B. プロジェクト型	初期創薬シーズ・技術の育成・発展	アイデアを保有する研究者グループ	5,000万円まで	2年
C. シーズ育成型	創薬に繋がる知的財産の実用化	知的財産を保有する研究者	800万円まで	0.5～2年

A. 個別テーマ型： アイデア段階を含む萌芽的研究テーマを公募。当社研究者と連携した1年間のフィジビリティ研究（予備的な共同研究）により、創薬シーズ・技術としての可能性を検討する。有望と判断されたテーマは、本格的な共同研究に移行する。

B. プロジェクト型： 創薬シーズ・技術の育成・発展が期待できる具体的で大型の研究テーマを公募。研究プロジェクトは、異なる組織（大学、学部など）に所属する研究者の構成でも可。本研究には、研究プロジェクトに当社研究者が参画し、2年間の共同研究の形式で実施する。

C. シーズ育成型： 実用化につながる知的財産や独自のノウハウを保有する研究テーマを公募。採用後、知的財産の発展強化を目指した本格的な共同研究への移行や、ベンチャー起業の可能性を、一定期間内に検討する。起業の可能性が高いと判断された場合には、ベンチャー設立の支援も検討する。

2. 募集研究テーマ

- ① 癌領域
- ② 循環代謝領域（代謝性疾患、および心臓・血管系疾患）
- ③ 先端医薬
- ④ 抗体医薬・核酸医薬
- ⑤ 製薬技術プラットフォーム

3. 応募対象者

大学・公的研究機関などに所属する研究者で、応募内容の研究を日本国内で遂行可能な方

4. スケジュール

募集期間： 2011年6月1日～6月30日
一次選考期間： 2011年7月1日～7月31日
二次選考期間： 2011年8月1日～9月30日
フィジビリティ・共同研究開始： 2011年 10月1日以降、順次開始

※当社ウェブサイト内TaNeDSページで関連情報を掲載しております。

TaNeDSページ：<http://www.daiichisankyo.co.jp/rd/taneds/index.html>

以 上